



IP Pipe

リモートプロダクションを
新たなレベルに

IPベースの機器の遠隔制御により、 リモートプロダクション設備を強化し、コストを削減

LiveUのIP Pipeを使用すると、ロボットカメラやPTZカメラ、カメラコントロールユニット（CCU）、IPベースのインカムなど、ネットワークベースのさまざまな機器を遠隔制御できます。LiveU IP PipeによりLiveU送信機（LU800/610/600/300）側のネットワークに接続された機器をLiveU受信機（LU4000/LU2000）側のネットワークに接続することが可能になります。

LiveUのリモートアットホームプロダクション（REMI）ソリューションは現在、大手スポーツ組織、放送局、制作会社で利用されており、LiveUのPrecision TimingTM機能を活用して、現場から中央の制作スタジオに複数の同期ビデオ映像を高解像度で伝送します。遠隔からの管理および制御の機能を追加することで、LiveUのIP Pipeは運用効率の向上とコスト削減をさらに推し進めます。

1度設定するだけで、IP Pipe接続は個別に管理され、ライブ放送の最中でも機器を制御できます。

www.liveu.tv

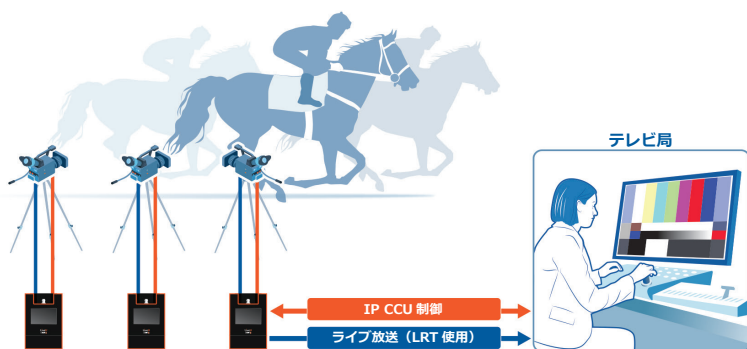
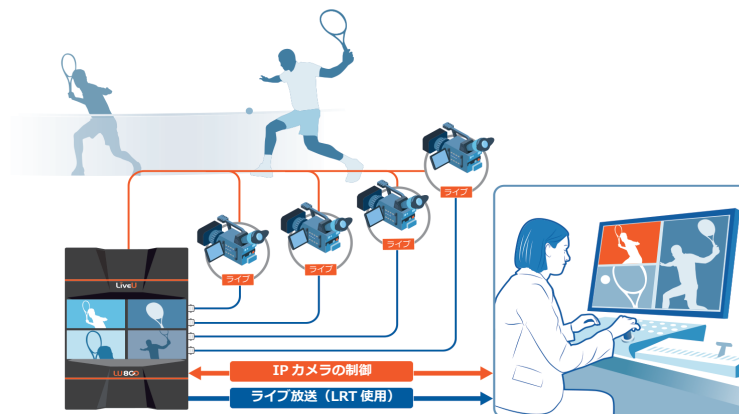
| www.facebook.com/liveu.fans

| www.twitter.com/liveu

活用事例

カメラの遠隔制御

ロボット/PTZカメラの遠隔制御により、現場のコストを削減。



CCUの遠隔制御

シャッター、ホワイトバランス、ニー、ガンマ、彩度など、さまざまなCCU機能*へのリモートアクセスにより、設定を簡素化。

* カメラメーカーのソフトウェアによるサポート

リモートオーディオ

IPベースのインカムを接続することで、現場とスタジオ間の通信を強化し、局と現場間の双方向通信を簡単に設定。



ライブを 革新

www.liveu.tv

www.facebook.com/liveu.fans

www.twitter.com/liveu